

議会報告会での意見要望に対する取り組み

昨年10月に開催しました議会報告会での意見・要望について、「単に住民の皆様の意見・要望を村に伝える」のではなく、議会としてしっかりと調査し、意見・要望の実現を図るため、11月16日に議会全員協議会を開き関係各課から現状と改善策等について報告を受けましたので、お知らせします。



1、イノシシ被害対策に係る助成金を増額してほしい

近年イノシシによる被害が増加し、駆除にかかる助成を増額してほしいとの声が出されています。現在イノシシ駆除1頭につき2万円の助成金を支出していますが、財政的な負担や県内各市町村との均衡を考慮すると、増額は難しい状況です。そのかわり、罠代や追い込み活動費に補助金を支出するなどして対応しています。

今後、電気柵の補助関係やイノシシ駆除対策について石川管内町村と会議を設け、来年度の予算化に向け協議を進めていきます。

村や担当課が駆除に対し前向きな姿勢で取り組むよう要望しました。

2、米価下落対策について

今年の米価は昨年より1千円程度上昇しましたが、元の米価にはほど遠く厳しい状況です。議会では1月15日、昨年同様に1,777万円程度の助成措置を行うよう村に対して要望書を提出しました。

3、ひらた清風中学校の進捗状況を知りたい

敷地造成工事は遅れ気味ではあるものの、完成に向けて急ピッチで工事が進められており、年明けに校舎建築着工予定であるとの回答がありました。校舎完成まで蓬田中学校を仮校舎として使用することも決まり、保護者への説明会等も行われました。

4、役場新庁舎の進入路・駐車場を整備してほしい

役場新庁舎への進入路が狭く、駐車場も砂利であることから早急に整備してほしいとの要望がありました。進入路は事業担当と相談しながら、また駐車場については村の各種イベントでも使用することから、可能であれば平成28年度当初予算に予算計上し、年次計画で整備を進めたいとの回答がありました。